

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和8年2月9日

事業所名 アバンツアーレスポーツやまがた

保護者等数(児童数)86 回収数57 割合66.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	46	7		4	室内は狭いと感じます。	事業所内の室内スペースは2つになったこともあるため、活動の分散、指導員の配置に細心の注意を払ってまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	45	3		9	新しい職員さんのことがわかりません。	従業員一覧の定期的な配布、送迎時の従業員が固定化しないようにしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	5		31	新しい事業所に入ったことがありません。	面談の際だけでなく、事業所見学や相談の際にも事業所を開放していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	55	1		1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	46	5		6	新しいお出かけイベントの開催がよかったです。	今後もイベントを中心に様々な活動ができればと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19	4	5	29		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	54	3				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	55	2			職員のみなさんとの話がとても楽しくて、いつも長話をしてしまっています。我が子の事をよく見てくれていてとても安心しています。	今後も継続して利用者・保護者に寄り添っていきけるようにしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	49	7	1		育児に関する助言はなかったと思います。	今後は必要に応じて助言もできるように事業所間での情報共有に努めます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	8	8	20	保護者も参加できるイベントがあるが、保護者同士で話す機会がないため、知らない親御さんへ話しかけづらいです。	保護者会等の実施も視野に入れて、今後の運営に活かしていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	4		14		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	51	5		1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	50	1		6		
14 個人情報に十分注意しているか	54	1		2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	40	4	3	10	子供たちは避難訓練を行っているようですがマニュアルについては分かりません。	マニュアル等の周知が足りなかったかと思っています。今後は、文書や会報誌を通じての周知を徹底していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38	2		17		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	49	7	1		長期休暇時、午前から利用できるという。	今後の運営方針に組み込めるように検討していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	54	2	1		必ずシートベルトの着用をお願いします。	安全点検時に従業員の意識を高め、シートベルトの着用を徹底します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。